



広報 みまた

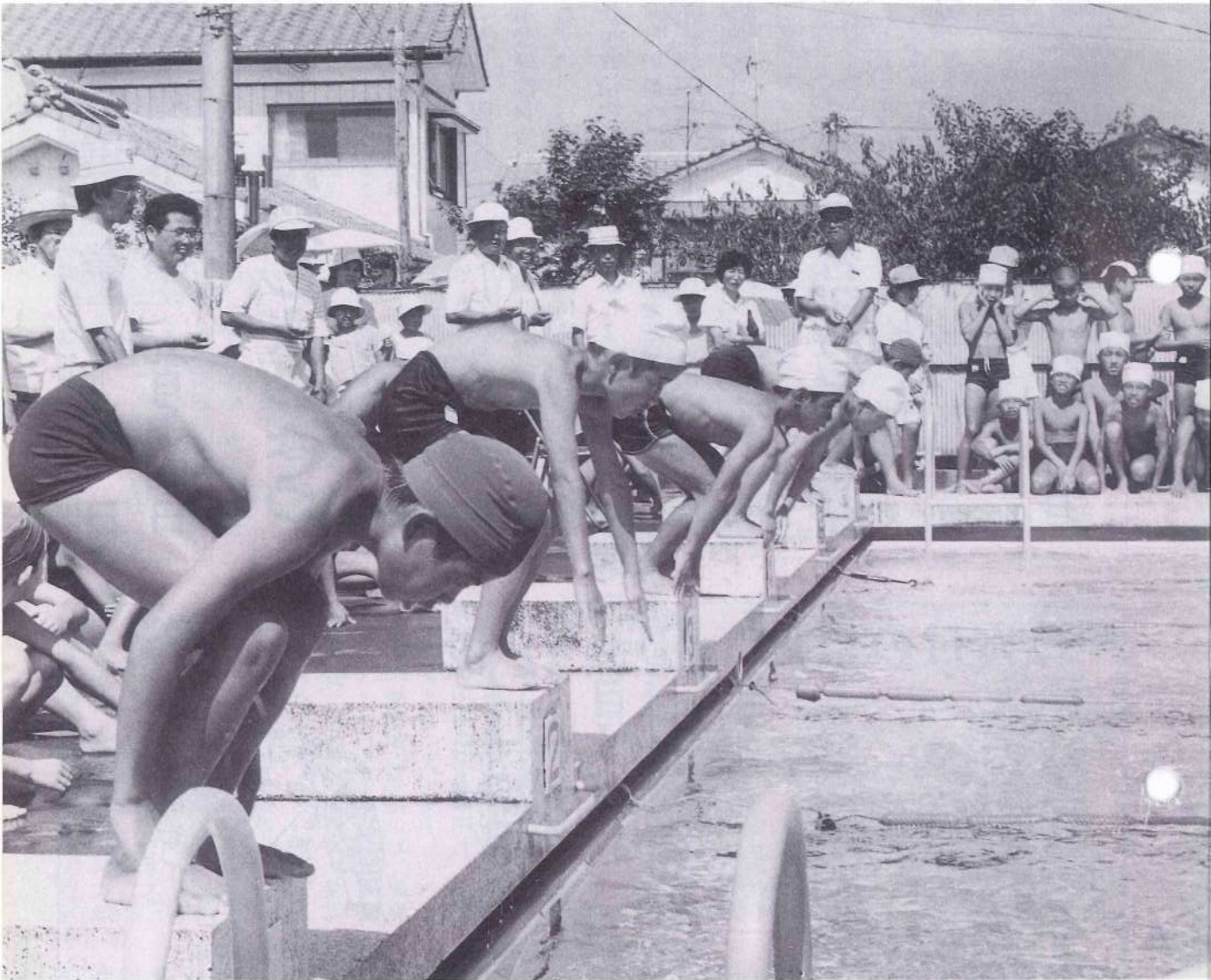
発行・編集 北諸郡三股町職員課 ☎52-1111 発行 8月20日 No204

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ



夏全開! 小学校水泳大会

去る7月22日、恒例の小学校水泳大会が、三股小プールを会場として盛大に開催されました。

「河童(カッパ)」の異名をとる各小学校5、6年生の代表140名が参加し、日頃の練習の成果を競い合い、盛んに水しぶきをあげていました。

(成績は4ページに掲載)

61 / 8月号

町長選挙投票日
町議会議員補欠選挙
九月十四日

もれなく投票しましょう

任期満了に伴う町長選挙及び町議会議員補欠選挙は、九月九日告示、九月十四日投票・開票と町選挙管理委員会で決定されました。
選挙は、民主政治の基盤であり、民主政治の健全な発展のために選挙が公明かつ適正に行われなければなりません。
町民の一人ひとりが主権者として、政治や選挙に対し深い関心と認識を持ち、義理や人情に惑わされずに、正しい判断によって、代表者としてふさわしい人を選ぶことが大切です。

きれいな選挙で明るいまちを

不在者投票 9月9日～13日

- 選挙人名簿の定時登録
- 一、基準日 九月一日
- 二、登録日 九月二日
- 三、縦覧期間 九月三日～七日

災害に備える

八月二十日、九月五日は「防災週間」。九月一日は「防災の日」です。
豊かな水に恵まれ、四季の変化の美しい日本。しかし、その一方で、台風の通り道に当たり、地震が多いという「泣き所」を抱えていることも忘れてはなりません。
九月一日は「防災の日」。八月三十日から九月五日までは「防災週間」です。この機会に、台風と地震に対する日ごろの備えを、もう一度見直してみたいかがでしょうか。

正しい情報をより早く

怖いものの代名詞といえ「地震、雷、火事、おやじ」と昔から相場は決まっています。では、なぜ台風はこの中に入っていないのでしょうか。
台風が、地震や雷といちばん違うところは、他の災害が突発的に発生するのに対し、台風は規模や進路などがある程度予測できることではないでしょうか。言い換えれば、正しい情報をより早く知り、備えができれば、台風の被害は最小限に食い止められる、といえるのです。

ところで、台風の進路予報図の表示方法が、今年の六月から新しく変わりました。いざ、台風が近づいてからあわてふためいたりし

ないよう、前もって正しい見方を覚えておきたいものです。防災の第一歩は、日ごろの備えと正しい

台風の新しい進路予報 暴風警戒域に注目しよう

今までの進路予報の表示方法(図一A)は、十二時間後、または二十四時間後に台風の中心がくると予想される地域を「予報円」として、破線で表していました。この表示方法の欠点は、予報円が暴風の吹く範囲と勘違いされやすいことでした。つまり、破線の外側なら安全——という錯覚を起こしやすかったといえます。

新しい表示方法(図一B)は、これまでの予報円の表示のほかに暴風域と暴風警戒域を実線で付け加えたものです。暴風域とは、平均風速毎秒二十五メートル以上の暴風が実際に吹いている範囲。暴

候補者や立候補の意思のある人が、選挙区内の人にする寄付は、親族に対する場合など特別なケースを除いて、いかなる名義であろうとも、いっさい禁止されています。

○寄付の禁止



入学・卒業・進級のお祝い品・金



開店祝いや落成式の花輪



お祭りなどの寄付・お酒など



団体旅行の寄付や差し入れ



お葬式の香典・花輪・供花



集会などの飲食代



風警戒域とは、予想時刻に暴風域になる恐れのある範囲です。台風

の中心や暴風域が、予報円、暴風警戒域の円内に入る確率は、とも

に六〇％となっています。また、暴風域の外側には、風速

十五メートル以上の強い風が吹く「強風域」が必ずあります。暴風

警戒域の外側だからといって、決して気を緩めることのないよう注意してください。

自分勝手な判断が被害をより大きくする

ところで、これまでの表示方法では、予報円の中心に×印が付け



梶山チームが優勝 婦人ソフトボール大会

婦人の健康増進と体力向上を目的とした第四回婦人ソフトボール大会は、去る七月二十七日、炎天下の旭ヶ丘ソフトボール場で行われました。

大会には、十チームが参加し、お母さんたちの好プレー、珍プレー含みの熱戦に、かけたお父さんや子供たちは、盛んな声援を送っていました。

優勝は次のとおりでした。

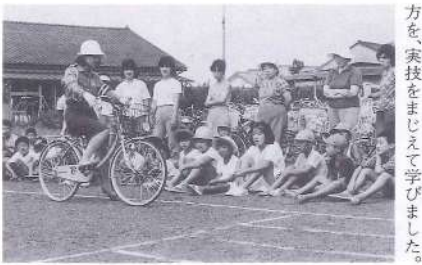
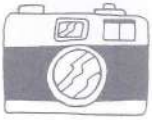
優勝 四地区（梶山チーム）
二位 七地区（セブンママ）
三位 八地区（東原チーム）
九地区（植木チーム）

自転車の 乗り方教室

子どもたちを対象とした自転車の正しい乗り方教室が、さきほど前目児童館で開かれました。

これは、交通弱者といわれる子どもたちの交通事故防止と交通安全意識の高揚を図るのが目的。

当日は、婦人交通指導員の指導のもとに、体格に合った適正なサドルの取り付け位置や正しい乗り



方を、実技をまじえて学びました。

小学校水泳大会成績表

(1位のみ)

種目	距離	男子	女子
リレー	二百	●三股小チーム	●三股小チーム
背泳ぎ	二十五	●天満志津也 (三股小)	●中原 香織 (勝岡小)
平泳ぎ	五十	●上原さつき (三股小)	●佐沢 俊久 (三股小)
自由泳	二十五	●天満志津也 (三股小) ●戴元一博 (三股小)	●山田 健吾 (三股小) ●児玉 浩美 (勝岡小)
自由泳	五十	●桑畑 智 (宮村小) ●天満志津也 (三股小)	●高野 清和 (三股小) ●山元 厚 (勝岡小)
自由泳	百	●上原さつき (三股小) ●竹下久美子 (三股小)	●山元 厚 (勝岡小) ●可児美智子 (勝岡小)
自由泳	二百	●桑畑 智 (宮村小) ●天満志津也 (三股小)	●堀内真由美 (三股小) ●児玉 浩美 (勝岡小)
自由泳	四百	●桑畑 智 (宮村小) ●天満志津也 (三股小)	●別府 有来 (勝岡小)
自由泳	八百	●桑畑 智 (宮村小) ●天満志津也 (三股小)	●大村 道子 (三股小)
自由泳	千五百	●桑畑 智 (宮村小) ●天満志津也 (三股小)	●上水加代子 (三股小)

●印は新記録

老人ぼけの原因

老人ぼけ(痴呆)を起こす病気はたくさんありますが、その主なものは老年性痴呆と脳血管性痴呆の二つです。

老年性痴呆の原因はまだよく判っていませんが、脳の神経細胞が変性して減少していく病気で、脳が次第に萎縮していきま



す。物忘れがだんだんひどくなって、時間や場所や人物を間違えるようになり、行動も人格もくずれてしまいます。しかし、本人はその自覚にとぼしいのが特徴で、七十代以降に多く起こつ

てきます。

一方、脳血管性痴呆は、これより若い年齢ではじまり、脳血管の障害(とくに多発性脳梗塞)がその原因です。比較的発生の時期がはっきりしていること、運動マヒなどの神経症状を伴うこと、ぼけの程度が一律でないこと、症状に対する自覚がかなり末期まで保たれていることなどが特徴です。

図書館だより (第十二号)



一、母親読書会誕生
○七月十二日(土)午後二時から、中央公民館第一研修室に於て、母親読書会が開催されました。

二、参加者 十五名
2、目的 幼児・小学生たちをもつお母さん方が
ア 本を読み合い、本について話し合い、
イ 子ども読書のしつけについて語り合い
多くのお母さん方の考え方を知るとともに、親同志のふれ合いを深めていく。

公民館大会を開催

「地域の連帯を強め、明るく、豊かな、住みよい地域づくりをめざして」をスローガンに、公民館大会が去る七月二十七日、中央公民館で開催されました。

大会には、各地区から約九十名が参加。開会行事の後、第八地区公民館長の川畑建三氏と蓼池晋壮年会長の門脇末一氏による事例発表、町教委の北野先生による「一手をつなごう家庭・学校・地域社会」をテーマとした講演があり、参加者は熱心に聞き入っていました。



休猟区にキジ 百十羽を放鳥

町と猟友会では、このほど町内三ヶ所の休猟区に、百十羽のキジを放しました。

これは、北諸県農林振興局の協力のもとに実施したもので、放鳥したのは、成鳥三十羽、幼鳥八十羽。

休猟区に指定されている榊山宮原、蓼池、細目の三ヶ所で、猟友会員や鳥獣保護員らが「すくすく育つように」との願いをこめて放すと、大自然の中に勢いよく飛び立って行きました。



役員

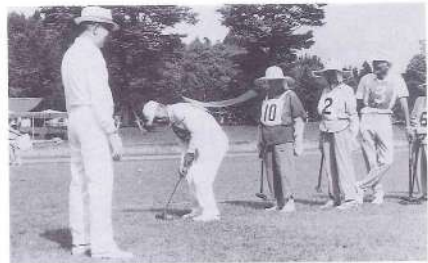
- 3、役員
会長 宮原 悦子(勝岡小学校区)
副会長 田中起都子(三股小学校区)
篠原 純子(三股小学校区)
花岡 涼子(梶山小学校区)
黒木 久子(宮村小学校区)
楠原 和代(長田小学校区)
- 4、今後
この読書会会員の輪が広がるとともに、より充実したものに発展することが期待されます。

- 二、ひとりっ子の上手な育て方
中江 次郎
鈴木 芳正 共著
- ひとりっ子をもつお母さんが、育児の参考に本を借りて帰られました。
- 1、心の連帯を大切に
肌と肌とのふれ合いによって心の連帯を生み出していく。叱る時でも、手をしっかりと握り、視線を子どもと同じ高さにして話して聞かせる。
- 2、できるだけ、ひとりです。
子どもを先に歩かせ、母親は後ろから。自分で考えて行動する自立心を育てる。
- 3、友だちづくりをさせる。
社会生活を与えてやり、仲間と遊ぶ経験をさせる。ヨコの人間関係により、社会性が芽生え思いやり・自制心が育つ。



交流会で友情を深める 勝岡スポーツ少年団

勝岡スポーツ少年団では、さきほど、鹿児島県東郷町の日当山スポーツ少年団との交流会を行いました。
これは、勝岡スポーツ少年団が県体育協会の表彰（五十八年）を受け、このことが新聞で紹介されたのを機に交流が始まったもので、今年で三回目。
交流会には親も参加し、ソフトボールの試合後、キャンプファイヤーを行い、ゲームや意見交換などで楽しいひとときを過ごしながら親睦を深めました。



炎天下で熱戦を展開 社協杯ゲートボール

第五回社協杯ゲートボール大会は、去る七月二十一日、炎天下の旭ヶ丘運動公園陸上競技場に四十チーム、約三百人を集め盛大に開催されました。
試合は、八コートに分けて行われ、どのコートでも熱戦が繰り広げられました。
なお成績は次のとおりでした。
優勝 勝岡Aチーム
準優勝 山王原Bチーム
三位 大野Aチーム
四位 前目Bチーム

県少年の船に8名が乗船

七月二十六日から三十日まで、四泊五日の行程で実施された「県少年の船」に、本町から八名の小中学生が団員として参加しました。県少年の船は、規律ある団体生活や異年齢間の相互学習を通じて、自主性や協調性に並びに連帯意識などをはぐくみ、健全な少年の育成を目的として実施されているもので、今年で六回目。
本町の参加者は次のとおり。
佐藤 勝（三股小 桑畑 優子（三股小）
別府 有来（勝岡小）川越 優美（鹿山小）
畠玉 道郎（長田小）松野 直喜（宮村小）
高原 昌史（三股中）中山さおり（三股中）



肉質向上をめざして 枝肉共励会

町、農協共催による枝肉共励会を、七月二十八日くみあい食肉センター高崎工場で開催しました。
これは、肥育牛の飼育管理と肉質改善の向上を期して毎年行っているもの。肥育牛部会員十六名が二十頭を出品し、枝肉重量、枝肉歩留、肉付、脂付、サシ、肉色などについて格付けされました。
なお成績は次のとおりでした。
優等 一席 中村親一 四席 別納車一
二席 西村 勇 五席 福永健一
三席 鈴木治明 六席 児玉 輪



郡母子・寡婦福祉大会

郡母子・寡婦福祉大会は、去る七月二十七日、体育館に各町から約四百名を集め、盛大に行われました。
大会では、本町の高城勝子さん以下三名に感謝状が贈呈された後、体験発表があり、本町からは原田タミ子さんが「幾多の苦難のりこえて」と題して、貴重な体験を発表され参加者に深い感銘を与えました。
また宮崎女子短大助教の内田知己先生の講演、午後からはスポーツ大会が行われ、盛会のうちに幕を閉じました。



涼を求めて花火大会

去る七月十八日、老人ホームの納涼大会が開かれました。
これは、ホーム入居者が家族と一緒に食事をする機会が少ないため、会食会を兼ねて実施されたもの。家族ごとにテーブルを囲んで会食をした後、花火、踊り、スイカ割りなど楽しいひとときを過ごしていました。
また七月中は、町内各地で六月灯が開かれ、どの会場も花火見物や涼を求める家族づれなどで賑わっていました。

長い間ごくろうさまでした 退職消防団員に感謝状

町は、この程、消防団を退職された十六名に感謝状を贈りました。退職者は、五年から十九年もの長い間、本町の消防団員として昼夜を問わず、住民の生命財産を守るため尽力された方々です。
多年のご辛勞に感謝しますとともに、今後のご活躍をお祈りします。退職者は次の方々です。
原田和好 山内和夫 原田一彦
木下行春 白尾信良 石坂利光
山元道弥 山元博文 園田武一
下村哲也 大村安則 下村典男
西村 勇 山之内修 荒武静男
大重利秀



非行防止を願って 合同会議

三股中PTAでは、夏休みに町内に控えた七月十五日、合同会議を開きました。
この会議は、夏休み中の補導活動の取り組み方や情報交換などを検討するもので、PTA役員のほか青少年育成町民会議代表や少年補導員らが出席し、活発な意見が出されました。
今後はPTA補導部が中心になり、全会員による夜間の補導活動が展開されます。





おしらせ

老齢福祉年金証書の提出は八月末日までに

今年も、老齢福祉年金証書の提出時期が近づいてきました。
 老齢福祉年金を受けている方は、「八月期支払分」を受け取ったあと、老齢福祉年金証書を八月末日までに、役場の国民年金係へ提出してください。
 もし老齢福祉年金証書の提出がないと、「十二月期支払分」から年金が受けられなくなりますので、ご注意ください。
 なお、厚生年金など他の公的年金を受けている方は、その年金証書（改定された通知書）の写を併せて提出してください。
 また障害、母子（準母子）福祉年金から障害・遺族基礎年金へ移行された方は、年金の支払方法が変わりましたので、年金証書の提出の必要はありません。

ポスター・看板を出す時は注意して!!

広告は私達の意志を伝える有効な手段ですが、交通の妨げとなったり、自然の風景、私達の住む町的美観をそこなうものであつてはいけません。
 このため、宮崎県では屋外広告物条例を定めて、屋外の広告物ポスター・看板等を規制しており、広告を出せない禁止地域、許可を必要とする許可地域等を定め、許可を受けるときは、県の土木事務所へ申請するよう義務づけています。
 そこで、適正な広告物を表示することにより、観光客も私達も気持ちよく過ごせるきれいな町にしましょう。
 詳しいことは、郡城土木事務所へお問い合わせ下さい。
 電話二三四四二

今月の納税
 県町民税
 2期
 保険税
 2期

自衛官募集

自衛官（二等陸、海、空士）を募集しています。
 ○応募資格
 年齢十八歳以上二十五歳未満の日本国籍を有する者で、学校教育法に定める中学校卒業程度の学力を有し、かつ、自衛隊法に定める欠格条項に該当しない者。
 詳しいことは、役場総務課、または自衛隊宮崎地方連絡部都城出張所（TEL二三四四）まで。



愛の献血

次の事業所や団体で献血にご協力いただきました。
 ありがとうございました。

- 七月二十二日
 隅倉流通センター棟 三十六名
 九州山幸製薬池工場 十六名
 光陽電器株式会社工場 五十名
 ○七月三十日
 役場（来庁者を含む）八十三名
 合計 百八十五名

愛の「寄付

今後とも、皆様の暖かいご協力をよろしく願います。
 三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通りいただきました。
 故人のご冥福をお祈りいたしましたと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきました。誠にありがとうございました。
 昭和六十一年七月一日から
 昭和六十一年七月三十一日まで
 昭和三十二年七月一日から
 寄付者 続柄 故人名 地区 金額
 崎田 篤春 妻 ム子 田上 三万円
 瀬脇 政雄 妻 つと子 下新 二万円
 上西 キサ美 美穂 二仲町 五万円
 松元 園良母 クミ 上米 二万円
 大脇 初美 辰江 櫻田 七万円
 森 松男 妻 ハツエ 下新 二万円
 坂元 昭雄 カチエ 上新 二万円
 石坂 不男 妻 トミ子 中米 二万円
 桑畑 ワサ美 妻 ミス子 下新 二万円
 出米 ミキ美 義光 谷 二万円
 新藤 正美 父 正治 餅原 二万円

三股町の人口

昭和61年8月1日現在
 人口19,040人 出生 23人
 男 9,024人 死亡 14人
 女10,016人 転入114人
 転出 69人
 世帯数 6,067戸
 前月比+54人